

東大の授業を受けてきました！ 第1回「TODAI 倶楽部」

Rマスト委員会

- 1 日時 平成27年6月12日（金）
- 2 場所 東京大学駒場地区キャンパス
- 3 講師 東京大学生産技術研究所 松永行子先生「人体の組織をつくる」
- 4 参加者 10名（1年生8名，2年生2名）
- 5 生徒感想

・周りのみんなが、自分が考えもつかないような質問をしていたので、意識が違うと実感しました。また、説明に出てくる図が英語で書いてあったので、もっと単語力をつけなければと感じ、とてもいい経験になりました。（2年）

・「人間だけでなく動物の組織を作って治療できないか」という質問がありましたが、私は人間の組織を作ることしか考えていなかったの、自己中心的な考えに気づかされました。自分たちだけでなく、共に生きているもののことを考えていける人間になりたいな、と、そんなことまで考えました。（2年）

・東大生も、普通な感じの人もいたし、いかにも東大生だなと思う人もいましたが、生徒の人たちは自由な感じでした。レベルの高い学校だとサークルと勉強の両立ができるのかなと思いました。（1年）

・大学を見に行くのが初めてでしたが、最初に見たのが東大で本当に良かったと思っています。今回の経験を通して、学ぶ意義を見つけられた気がします。一つは、己を高めるため。もう一つは、人にわかりやすく伝えるためです。この両方ができるよう頑張っていきたいと思います。（1年）

・今回の講座の松永先生の言葉が心に残っています。「いろいろなことに挑戦。何にでも一生懸命。」所属している部活でも、これからの学校生活でも、これからの未来でも、このことは一番大切なことだと思いました。挑戦しなければ始まらない。一生懸命に取り組んでいれば必ず報われる。そう信じて、これからも部活に、勉強に励んでいこうと思います。（1年）

6 引率者報告

往復の電車で、勉強する人、他クラスの仲間と交流する人、先生にいろいろ質問する人……と、意識の高い生徒たちの姿に感心。駒場では、飯田先輩から毎日の授業の大切さを教わったり、松永先生から最先端技術に関するおもしろい話を聞いたりした。（「食用レバーも人工的に作れるか？」という話も！）講演終了後も列を作って東大の先生に質問したのもいい思い出になったことだろう。

